



がまじゃんぱー

# 推薦入試の面接は



# ビブリオ

「ビブリオバトル」方式の面接を導入しました。本を推薦する説得力に加えて、質問力、質問に対する回答力などの能力を多面的に評価することを目指しています。

## 1. 出願資格

既卒者も出願可能です。出身学校長の推薦が必要です。

## 2. 推薦要件

(1) 調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者、または筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者

(2) 知識や情報に対して明確な問題意識を持ち、それらに関する自主研究や部活動、社会活動において優れた実績を有する者（実績を証明する客観的資料があれば添付のこと）

(3) 高等学校等において、国際的な課題をテーマとする探究的な学習や、国際交流に関する活動に取り組み、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的な素養を身に付けた者（その根拠として、本人の作成する「活動報告書」を添付のこと）で、筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者

## 3. 選抜方法

小論文及び面接を実施することは変わりません。ただし、面接方法をビブリオバトルとします。

面接では、自分が選んだ本の魅力を伝えてもらい、それをもとにメンバ全員でディスカッションします。これは、日本で生まれたコミュニケーションゲームでビブリオバトルと呼ばれています。バトルと言っても論戦ではありません。面接員は自分の意見をうまく伝えられるか、協動的な質問ができるか、質問の意図を汲み取って的確に回答できるかなどを評価します。



……。何もわからないけろ。

推薦入試の面接はビブリオバトルです。順番に説明していくね!!



ビブリオバトルって何けろ?

5分で本を紹介して、読みたくなった本(チャンプ本)を決めるコミュニケーションゲームよ。



これ入試にするとマジけろ!?

マジ。



チャンプ本に選ばれれば受かるけろ?

チャンプ本と面接の評価は無関係です。



これ入試として成り立つのかけろ?

成り立つよ。志望動機や高校での活動といったありきたりな話題ではなく、その人がこれだと思った本を紹介してもらうことで、表現力、説得力、質問力を見るの。

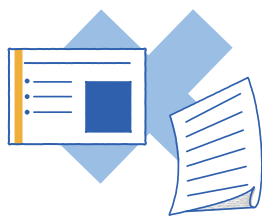


本はなんでもいいけろ?

本は自分が紹介したいものを1冊選んで下さい。漫画も電子書籍もおっけー!!面白い例だと時刻表とかあったらいいよ。ただ、本の実物や電子書籍の画面を見せるのはOKだけど、補助資料(スライド・レジュメ等)は使用禁止です。ライブ感が大事なの。



紙の本はもちろん  
漫画・電子書籍もOK!



補助資料  
スライド・レジュメ等は使いません

# バトルです。



ちゅーりっぷさん

## 面接の流れ

一・入室（4・6人）

たのもー

元氣よく入ろう

二・1人5分、本の紹介

5:00  
時間厳守

この本は強い

三・1人2・3分  
紹介した本の質疑応答

この本は強い

わい

わい

四・投票でチャンプ本を決定

読みたいと思った本を選ぼう

この本は強い

五・面接員はその様子を観察

「人を通して本を知る。本を通して人を知る」

ビブリオバトル入試  
レッツチャレンジ！